

感染症発生状況

令和7年5月15日

各保育施設の長 様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和7年5月5日（月）～5月9日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は 2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 227名 【職員】 12名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 75名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

- 【園児】 症状別：熱（102名）、咳・鼻水（54名）、下痢・腹痛（34名）、嘔気・嘔吐（7名）
疾病別：胃腸炎（12名）、伝染性紅斑（リンゴ病）（5名）、気管支炎・肺炎（3名）
- 【職員】 症状別：熱（3名）、咳・鼻水（3名）、嘔気・嘔吐（2名）、下痢・腹痛（1名）
疾病別：新型コロナウイルス感染症（3名）、溶連菌感染症（2名）、胃腸炎（1名）

すべての感染症は減少傾向です。

引き続き、感染症予防のため

手洗い、咳エチケットの励行をお願いします。

【疾病別の発生状況】

- | | |
|-------------|------------------------------------|
| 胃腸炎 | 河北地区で増加しました。盛南地区、河南地区、都南地区で減少しました。 |
| 伝染性紅斑（リンゴ病） | 盛南地区で増加しました。河北地区で減少しました。 |
| 気管支炎・肺炎 | 厨川地区で増加しました。玉山地区、河北地区で減少しました。 |

【県の状況（4/28～5/4）】

百日咳の報告が41例ありました。県内では今年に入り百日咳の報告が増加しており、2018年以降最多となっています。全国でも報告数が増加しており、薬剤耐性菌も確認されています。かぜ様の症状と激しい咳が特徴です。1歳未満の場合は重症化や死亡のリスクがあるため、接種対象年齢に達した小児に対してワクチン接種を行うことが望ましいです。

侵襲性肺炎球菌感染症の報告が1例ありました。

梅毒の報告が3例ありました。

国内で麻しんが報告されています。渡航歴のない人も報告されており注意が必要です。麻しんウイルスは感染力が非常に強く、空気感染、飛沫感染、接触感染とあらゆる感染経路で伝播します。予防にはワクチン接種が有効です。

感染性胃腸炎は減少し、定点当たり患者数は6.14人でした。集団発生事例は2件ありました。体調管理に気を付け、調理や食事の前、トイレの後は石けんで手洗いをしましょう。患者の吐物や便を処理する際は、換気のうえ塩素系消毒剤を使用してください。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryou/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会
電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】